Technical Information 1 / 3 2021-04-27_作成 2025-01-31_更新

スクリーンインキ 蒸発乾燥型インキ

蒸発乾燥型

NOSインキ

印刷作業性、耐候性に優れた光沢型インキ(ノンシリコン)です。

製品の特長

- 自動車外装用ステッカーの印刷を始め、その他の高度な耐候性を要求される用途への印刷に適しております。
- オーバーコートクリアーを併用することにより、光沢及び耐候性が向上します。
- 白濁感がなく、透明性、レベリング性が良好です。
- 漆黒性の高い黒色インキです。
- 版上で目詰まりしにくく、印刷作業性に優れています。
- 高濃度で調色性も良好です。
- 重金属類等の有害物質を含みません。

特性

ノンシリコン

耐性

物理的耐性

耐候性

推奨被印刷物

材質

紙 ビニール

軟質ビニール[PVC]

硬質ビニール [PVC]

ビニールステッカー

一般プラスチック

アクリル [PMMA]

アクリル板

アクリロニトリルブタジエンスチレン「ABS

ポリカーボネート [PC]

ポリエステル系

処理ポリエチレンテレフタラート[PET]

使用方法

- 一般色
 - o インキをPC溶剤(標準、遅乾、リターダー)で希釈して使用してください。
 - 版の洗浄にはビニール洗用溶剤をご使用ください。
 - 版は200~300メッシュが適当です。
 - o レベリング剤には、JA-OK1を3~5%ご使用ください。
- オーバーコートクリアー
 - o 一般用途
 - UV型インキ:JELCON TR-DECAL OCC
 - 使用前によく撹拌して、そのままご使用ください。
 - 版は200~300メッシュが適当です。
 - o 耐候性用途
 - 溶剤二液型: JELCON CR-7 OCC、JELCON CR-Y OCC
 - インキ100部に対してJA-950を10~15部添加し、PC溶剤で希釈します。
 - 版の洗浄にはビニール洗用溶剤をご使用ください。
 - 版は100~255メッシュが適当です。

硬化方法・硬化条件

- 一般色
 - o 常温放置により乾燥します。
 - o 強制乾燥により時間は短縮されます。
- オーバーコートクリアー
 - JELCON TR-DECAL OCC
 - メタルハライドランプ 120W/cm 1灯
 - 照射距離 10cm
 - 積算光量 250mJ/cm²
 - JELCON CR-7 OCC、JELCON CR-Y OCC
 - 標準硬化条件は60°C 60分です。これ以下の温度でも硬化はしますが、乾燥時間は長くなります。

試験データ(環境・物性・耐候性・性能など)

条件

基材	白色塩ビステッカー
インキ	一般色
刷版	ポリエステル255メッシュ
乾燥	60°C15分の加熱乾燥後、室温で1日放置
希釈	PC遅乾 20%

結果

試験項目	試験方法	結果
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 剥離なし 塗膜の外観の変化なし
耐熱性	80°C 96時間後 クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 剥離なし 塗膜の外観の変化なし
耐水性	50°Cの温水中に24時間後 クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 剥離なし 塗膜の外観の変化なし
耐冷熱サイクル試験	100°C 2.5hr → 室温 1.0hr → -30°C 4.0hr → → 50°C 95% 18.0hr → 室温 1.0hr → -30°C 4.0hr これを3サイクル後、クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 剥離なし 塗膜の外観の変化なし
耐酸性	0.1N H₂SO₄水溶液中に24時間	塗膜の外観の変化なし
耐アルカリ性	0.1N NaOH水溶液中に24時間	塗膜の外観の変化なし
耐アルコール性	99%エタノールでラビング50回	塗膜の外観の変化なし
耐ブロッキング性	印刷面同士10cm²、50°C、2kg、60分	ブロッキングしない
耐候性	NOSインキ上にJELCON CR-Y OCCをT-200の版で印刷し、 キセノンウェザーメーター3000時間	合格

注意事項

- 耐候性は色により異なります。 スモーク色や淡色は、原色よりも性能が低下しますのでご注意ください。
- 02黄、03青黄、08赤、17紅は汎用グレードの顔料を使用しております。
- 自動車外装用ステッカーなどの高度な耐候性が要求される用途には、7~8級以上の高耐候グレードを ご使用ください。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。